

防災スペシャリスト養成研修 e ラーニングの名称

(案) 防災スペシャリスト養成 ISP

※ISP : independent study program

<提案の理由>

- ISP とは、「自習(独習)プログラム」といった意味で、米国では、通信教育のように、学ぶ機会の少ない地方の人たちや、忙しく学校に行く時間のない人たちに対して、自分で学習する機会を提供するといった概念で、長年使われてきた用語です。
- 特にインターネットが普及した現代においては、e ラーニングは ISP を提供する有効な手段として、広く利用されるようになりました。
- 防災スペシャリスト養成研修で行う e ラーニングは、国や地方公共団体の防災に関わる職員の人たちに対して、防災活動を行う上で必要な知識を自習してもらうためのプログラムを提供するものであるため、「防災スペシャリスト養成 ISP」という名称を提案しました。



米国の ISP サイト (例)

(参考) 防災に関するプログラムのある既存 e ラーニングの例

● e カレッジ

- 主催：総務省消防庁
- 対象：地域住民の方々、消防職員・消防団員、地方公務員等
- 防災・危機管理について学ぶことができる

● 甲府市防災 E ラーニング

- 主催：甲府市
- 対象：一般市民
- 突然の災害に備えるための日頃からできる取組と防災対策について学ぶことができる

● e ラーニング (応急手当 WEB 講習)

- 主催：飛騨市
- 対象：一般市民
- 普通救急講習 (実技講習以外) について学ぶことができる

● みんなの防災部「防災かあさん」

- 主催：公益社団法人助けあいジャパン
- 対象：一般市民 (特に、お母さん)
- 自助力を強化するための e ラーニング。災害全般の知識、災害発生前・発災時・避難時・避難生活までについて家族を守るための知識を学ぶことができる

● gacco (東日本大震災を科学する)

- 主催：株式会社 NTT ドコモ、NTT ナレッジ・スクウェア株式会社
- 対象：一般
- 大学教授陣による本格的な講義を、無料で受けられる

● e ラーニング ライブラリ (災害を先読みする！地震災害対応コース)

- 主催：株式会社日本能率協会マネジメントセンター
- 対象：一般ビジネスパーソン
- 防災の基礎知識や災害マネジメントの考え方を習得し、職場や自宅など、身近な場所で起こりえる災害を具体的にイメージし、トレーニングを行うことができる